

【機密性 1】

令和 8 年 7 月 27 日（月）

総務企画部

オープンシティ・プロモーション室

定例記者会見 市長コメント（概要）

①片岸公園に係る令和 8 年度第 1 回自然共生サイト認定及び認定証授与について

（生活環境課）

資料 1

このたび片岸公園が、令和 8 年度第 1 回自然共生サイトに認定され、代表申請者の釜石市のほか、連携活動実施者である株式会社かまいし DMC が認定証を授与されることとなった。

自然共生サイトとは、民間企業や地方公共団体等が生物多様性の保全・回復・創出に資する活動を行う区域のことで、令和 5 年度から環境省が認定を行っているものである。

片岸公園は、釜石市北部の鵜住居川の左岸河口域に位置し、従来存在する「みのすけ沼」と、新しく造成した池で構成されている。みのすけ沼は、東日本大震災以前は鵜住居川河口にあった湿地であり、渡り鳥や魚類が生息し、自然豊かな環境であった。東日本大震災により壊滅的な被害を受けたが、豊かな自然環境を取り戻したいとの声により、令和 3 年に片岸公園として新たに整備された。公園内には遊歩道もあり、多くの人の憩いの場として利用されている。

今回の自然共生サイト認定は、震災復興事業として、地域の自然を残そうとした取り組みであることや、地域の多様な主体と連携して行う片岸公園保全活動実施計画が評価されたものであり、改めて関係者の皆様に心からの敬意を表し、感謝を申し上げる。

市としては、今回の認定を契機とし、地域の皆様、関係団体と一層連携・協力しながら、今後とも「片岸公園」が生物多様性の保全を図る場所となるよう取り組んでいく。

なお、この後 11 時から、市長室において、認定証の授与が行われるので、そちらも取材をお願いしたい。